

進路決定までの本校での3年間

1. 1年生の進路指導の流れ

1 学期

入学式以降のオリエンテーション等で、日々の学習に対する高校生としての姿勢や取り組み方などを学びます。特に日々の授業を中心として「予習→授業→復習」のサイクルを習慣づけ、「高校生としての学習スタイル」を確立していくことが重要です。新鮮な気持ちで新たにスタートを切るこの瞬間を大切に、「高校生としての学習スタイル」をしっかりと身に付けていって欲しいと思います。

4月の適性検査では、みなさんの能力や興味・関心の傾向からどのような進路の可能性や適性があるのかを探ります。本校では、かなり多くの生徒が大学へと進学しますが、どのような学部・学科に進み、将来どのような職業に就くのかといったことを考え、「自己理解を深める」材料の一つとして本検査を実施します。

5月には、4月実施の学力状況調査の分析講演会があります。ここでしっかり中学校までの学習到達度を認識し、これからの高校生活の目標立てましょう。

6月には、「進路の手引」を配布すると共に、進路選択の意識を高める進路ガイダンス等を通して、自らの将来について考える視野を広げます。

7月には、高校入学後初となる本格的な実力テストが実施され、文理選択に関する進路講演を通して2学期に行われる来年度選択科目決定に向けて準備をします。また、キャンパスツアーも開催を予定しています。実際に大学へ足を運んで大学に関する知識を深めましょう。web開催の学校も多いかもしれませんが、是非参加してください。

夏休み

校内で、本校教員による夏期講習が実施されます。ぜひ多くの方が校内の講習に参加してください。また、夏休み中は大学のオープンキャンパスが多数開催されますので、大学進学をめざすなら、まず1年生のこの時期にオープンキャンパスに参加してみましょう。

2 学期

2学期は来年度の選択科目を決める大切な時期です。1年生では、学部・学科を絞る必要はありませんが、大まかな文系・理系の選択をします。10月には「職業観・仕事の内容」を学ぶキャリア行事や、12月には学問ガイダンスをおこないます。1学期に実施される適性検査やガイダンス、担任の先生との面談を通して判断していきましょう。

3 学期

高校1年生の集大成となる学期です。1月には実力テストが実施されます。「予習→授業→復習」のサイクルを習慣づけられたか、「高校生としての学習スタイル」がしっかりと身に付けられたか、が問われます。また、3月には国際理解教育に関する行事や分野別進路ガイダンスも開催されるので、自らの見識を広めましょう。

2年生に向けて自らがこれから何をすべきかを意識し、新学年への準備をしていってください。

2. 2年生の進路指導の流れ

2 学年	
目標	卒業後の目標と進路を固める
重点項目	①志望進路の絞り込み *進学(四大・短大・専門学校) ……オープンキャンパス, 説明会参加 学部・学科の研究 *就職(民間・公務員・自営等) ……職種・企業の研究 ②学習スタイルの確立 *自分に合った学習方法を習得し、 基礎学力を確立させる ③受験科目の選択(必修選択と 自由選択)を2学期に決める
4月	進路希望調査、学力状況調査 保護者会
5月	学力状況調査分析会 中間考査
6月	保護者会 選択説明会 教育実習生座談会
7月	期末考査、3年次選択科目調査 実力テスト 進路講演会
8月	オープンキャンパス
9月	文化祭
10月	保護者会 中間考査 模擬試験 大学受験説明会
11月	面談週間 3年次選択科目決定 進路講話
12月	期末考査 進路ガイダンス
1月	模擬試験
2月	大学入学共通テスト説明会
3月	学年末考査 合格者座談会 進路ガイダンス

1 学期

2年生での大きな目標は、来年度の選択科目を決め、「卒業後の目標と進路を固める」ということにあります。

4月には、学力状況調査を行います。現時点での自分の生活習慣や学習到達度を確認し、修正等をしていきましょう。

6月には「進路の手引」(本冊子)が配布され、「教育実習生座談会」も開催されます。また、7月には「大学模擬授業」も行われる予定です。これらの経験を、来年度の科目選択に直結する学部・学科選びにつなげてください。

夏休み

2年生は夏休みに大学等のオープンキャンパスに参加してください。その経験は志望校選びにつながります。また、校内の夏期講習も実施されます。ぜひ積極的に参加してください。

2 学期

2学期は、いよいよ来年度の選択科目を決める大事な時期です。学部・学科を細かく詰める必要があり、1年生の時とは比較できないほど深く考えることが求められます。1学期の「大学模擬授業」や夏休みのオープンキャンパスで感じたことや担任の先生との面談などを通して、しっかりとした選択をしてください。

また、受験生として始動する時期にもなります。10月には大学受験説明会を行い、さらに高校生になって初となる本格的な模擬試験も実施します。なお、この回から受験カードに志望校を記入するようになり、合格可能性の判定も出ます。目標とする大学との距離を認識するために、しっかり考えて記入しましょう。

12月には「3年0学期に向けた」受験勉強スタートとなる進路ガイダンスを実施します。3年生になるまでの冬休みや、3学期を通して何を準備して始めるべきかしっかり意識して欲しいと思います。

3 学期

修学旅行を終え、来年度の選択科目を決めたら、いよいよ3学期は「100%受験生」に気持ちを切り替える必要があります。1月末には大学入学共通テスト対策模試を全員で受験します。みなさんのやる気に火をつけてくれるはずです。また、2月の大学入学共通テスト説明会を活用し、入試対策を早期から行っていきましょう。

3月には、「合格者座談会」で受験を終えて栄冠を勝ち取った先輩達による講話を実施します。貴重な体験談から、志望校の最終的な決め方や有効な勉強方法のヒント等がつかめるように、先輩達の話にしっかりと耳を傾けましょう。

3. 3年生の進路指導の流れ

3 学年	
目標	目標達成に向けて全力を尽くす
重点項目	①卒業までの日程の確認 ・受験に向けて何を(学習内容)いつまでに(期日)どのように(方法)やるか…進行状況の確認と計画の修正を行いつつ、進める ②学校・企業の見学 ・志望校選定前に必ず複数の学校や企業を見学する(オープンキャンパスや説明会に参加すること) ③模試・補習の活用 ④受験先の決定 ・保護者や担任との意思疎通をはかっておく
4月	進路説明会 選抜説明会 保護者会 模擬試験
5月	中間考査 模擬試験
6月	保護者会
7月	期末考査、模擬試験 学校推薦型選抜説明会 大学入学共通テスト説明会 総合型選抜エントリー
8月	進学:オープンキャンパス 指定校推薦学校発表 就職:求人票公開
9月	総合型選抜出願 指定校推薦校内募集開始 大学入学共通テスト説明会 指定校推薦校内選考会議 公募制推薦校内募集開始 公募制推薦校内選考会議 模擬試験 面接講習会 小論文指導
10月	中間考査 模擬試験
11月	面談週間 学校推薦型選抜出願 出願併願説明会
12月	志望校決定・調査書発行申込
1月	大学入学共通テスト試験 大学入学共通テスト自己採点
2月	私大・短大一般選抜 国公立大前期入試
3月	私大・短大後期一般選抜 国公立大後期入試 卒業式 大学補欠合格発表

1 学期

4月スタート時に、3年生になるにあたっての進路ガイダンスを行い、昨年度の先輩達の進路結果も交え、受験に向かう心構え等を話します。また選抜説明会や、対象者は限られますが、看護医療系・専門学校希望者・就職(公務員を含む)等、進路別のガイダンス等が実施されます。このようなガイダンスでは大変重要な連絡をすることもありますので、HRで伝達される連絡を聞き漏らさないようにしてください。

6月には「進路の手引」(本冊子)が配布されます。3年生のみなさんは、特に先輩たちに寄せてもらった「アドバイス」に書かれていることが大きなヒントになると思います。またこの頃には、模擬試験も実施されます。校内では5回予定しています。また、外部試験会場での模試の申し込みも受け付けます。是非積極的に受験を検討してください。模試は受験生の証。特に外部試験会場での模試は、入試の緊張感を体験する事が出来る貴重な機会です。是非積極的に参加しましょう。

7月には、2つの説明会を実施します。1つ目は、大学入学共通テスト説明会です。この説明会に参加し、心構えや夏休みの勉強科目や方法、スケジュール等を考えましょう。2つ目は、推薦型選抜説明会です。これは、指定校推薦のみならず公募推薦・総合型選抜の受験を希望する人も対象です。心構えについては勿論、ルールや提出書類等の説明を行います。年内入試を考えている人は必ず出席してください。

夏休み

校内では夏期講習が実施されます。2年生までとは比較にならない多数の講座が夏休み全期間にわたって開講されます。みなさんの様子を熟知して行われる校内の講習に対しては、多くの人が満足感を感じているようです。ぜひ、多くの皆さんに参加してもらいたいと思います。

また、3年生の場合必須ではありませんが、必要に応じてオープンキャンパスに参加して、併願校も含めた志望校決定の参考にしてください。指定校推薦を希望している場合には、オープンキャンパス等で必ず大学を訪れるようにしてください。

8月上旬には指定校推薦の学校一覧を発表予定です。推薦を検討している人は、保護者や担任の先生としっかり相談をしてください。

夏休み中に総合型選抜のエントリーが始まります。保護者や担任の先生と意思確認をしておきましょう。

2 学期

2 学期が始まると同時に指定校推薦の募集、選考が始まります。応募する場合は、必ず保護者同意の上で必要書類を提出してください。9 月下旬には面接講習会が実施され、面接の基本や準備等について説明します。その後、進路指導部と 3 学年の担任団で皆さんの面接の指導をしていく予定です。面接対策が必要になる人は必ず出席しましょう。

9 月 1 日から総合型選抜の出願と試験が始まります。面接以外に小論文を課されることが多いので、小論文の書き方を専用の参考書で勉強したり、先生に添削してもらったりするなど、小論文対策は早めの準備が必要です。

9 月上旬には 2 回目の大学入学共通テスト説明会があります。この説明会では要項（いわゆる願書）を配布し、具体的な出願手続きについて説明します。

大学入学共通テストの出願は、高校在学中の場合、在学する高校を通じて行うものとされています。従って、この説明会はみなさんにとって大変重要ですので、漏れがないようにしっかりと話を聞き、以降の手続きは必ず指示に従ってください。

また、10 月以降は例年赤本の貸出・返却を希望する生徒が進路閲覧室に殺到します。赤本を十二分に活用することは、合格するために不可欠な取り組みといえます。ルールを守って、上手に活用して栄冠獲得につなげてください。

3 学期

いよいよ受験本番ですが、その前に私立大学・国公立大学（2 次試験）の願書を提出するのがこの時期です。基本的にはすべて各個人でやることになります。最近では、一部を除いてほぼ全ての大学がインターネット（Web）での出願を採用しています。その場合、Web で出願書類や写真を登録し、受験料をクレジットカードで支払うことが多いようです。また、登録後に、写真を貼ったり、高校 3 年間の学習や特別活動の状況をまとめた「調査書」を郵送したりする必要がありますので、募集要項の受験手続き方法を確認し、漏れや間違いがないように注意してください。人任せにはせず、手続きを進めてください。

願書の提出時には、みなさんの成績や修得単位数、出欠状況などが記された「調査書」を必ず同封しなければなりません。この調査書の発行については、2 学期末に担任の先生から具体的な説明がありますので、指示をよく聞いて従ってください。

そして、いよいよ大学入学共通テストが 1 月中旬に実施されます。受験したみなさんは翌月曜日に「共通テストリサーチ」記入のために登校する必要があります。特に国公立大学への進学を希望する人はその判定をもとに担任の先生等と相談して最終的な出願の判断をすることになります。また私立大学の場合は、この結果によってどの大学へ個別一般入試を出願するのかを担任の先生等と相談して最終判断することになります。

その後、2 月下旬に登校日があります。この頃には多くの私立大学で結果がでてるので、その合否報告をしてもらうことになります。（その後発表の大学（私立・国公立）は 3 月卒業式予行等に報告してください。）

なお、この報告を受けて、「合格者座談会」の講師や「進路の手引」の執筆等を依頼する事もありますが、依頼された場合はぜひ快く引き受けてください。

また、合格の連絡が 3 月にある大学が増えています。特に補欠合格の人は、いつでも大学からの連絡を受けられる状態にしておき、入学金振込などの諸手続きをすぐに行えるよう準備しておきましょう。